

土庄・「エンジェルロード」 「恋人の聖地」に認定



カップルが訪れるのにふさわしい観光スポット「恋人の聖地」に土庄町のエンジェルロードが選ばれた。

県内ではうたづ臨海公園・聖通寺山展望台(宇多津町)、城岬公園(高松市)、一の宮公園(観音寺市)に

続き四番目。

「恋人の聖地」はNPO法人地域活性化支援センター(静岡市)が少子化対策やまちおこし支援を目的に二〇〇六年から始めた取り組みで、これまでに全国の七十四カ所を選定。選定委員はファッションデザイナーの桂由美さんと華道家の假屋崎省吾さんら四人。

エンジェルロード(天使の散歩道)は一日二回、引き潮になると四つの島を結ぶ道が現れ、歩いて渡れるようになる場所。島と陸が結ばれることから、手をつないで歩くと天使が舞い降りて永遠の愛を約束してくれると話題になり、カップルらに人気を集めている。

選定地は同センターのホームページで紹介されるほか、「全国プロポーズの言葉コンテスト」など各選定地と連携した取り組みを通じて、全国発信が期待できる。

運営管理する小豆島国際ホテルでは「最近、テレビや映画の舞台にもなり注目を浴びている。さらに盛り上げて全国にPRし、小豆島全体の活性化につなげたい」と意気込んでいる。